

南丹教育局 NEWS 第 63 号

展望する力

はぐくみたい力

つながる力

挑戦する力

包み込まれているという感覚

学力向上プログラム実践推進校

亀岡市立南桑中学校・亀岡市立詳徳中学校
南丹市立八木中学校・京丹波町立蒲生野中学校の**実践事例集**が完成しました！

推進校の役割

- 1 児童生徒の学力向上を目指した自校方式の効果的な「学力向上プログラム」の開発を推進する。
- 2 「学力向上プログラム」の実施・検証に基づき具体的な方策について研究し、その成果を広く管内の小・中学校へ波及する。

南丹教育局では、推進校の取組の方向性をより明確にするため、「学力向上プログラム実践推進校会議」を開催し、取組内容や進捗状況の交流を行いました。

また、「学力向上担当者会議」では、亀岡市立南桑中学校及び亀岡市立詳徳中学校の2校から実践報告をいただき、その成果を広く管内の小中学校へ波及することができました。

平成 24 年度実践推進校 実践事例の紹介

学力向上プログラム実践推進校の取組を事例集としてまとめました。各校の取組を紹介します！（各校の枠をクリックすれば、取組の詳細が表示されます。）

◇ 「基礎学力の充実を図り、自ら学ぶ意欲を育てる指導」

亀岡市立南桑中学校

◇ 「自己の学習課題を意識し主体的に学ぶ生徒の育成」

亀岡市立詳徳中学校

◇ 「自ら学ぶ意欲を高め学力の充実・向上を図る取組

—学習習慣の定着を図る指導と教師力の向上を目指して—

南丹市立八木中学校

◇ 「言語活動を重視した、思考力・判断力・表現力の育成」

京丹波町立蒲生野中学校